

令和3年第1回柳津町議会定例会会議録

第2日 令和3年3月11日（木曜日）

1. 出席議員は次のとおりである。

1番 磯目泰彦	6番 松村亮	9番 鈴木吉信
2番 新井田順一	7番 田崎信二	10番 齋藤正志
3番 伊藤純	8番 荒明正一	11番 伊藤昭一
5番 岩淵清幸		

2. 欠席議員は次のとおりである。

なし

3. 地方自治法第121条の規定により出席を求められ、出席した者は次のとおりである。

町長 小林功	建設課長 横井伸也
副町長 矢部良一	保育所長 佐藤清子
総務課長 菊地淳一	教育長 神田順一
出納室長 新井田理恵	教育課長 金子佳弘
町民課長 杉原満	公民館長 天野美穂
地域振興課長 鈴木秀文	

4. 会議に職務のため出席した者の職氏名。

議会事務局長 菊地淳一 主査 木須良行

5. 会議事件は次のとおりである。

日程第1	議案第40号	令和3年度柳津町一般会計予算
日程第2	議案第41号	令和3年度柳津町土地取得事業特別会計予算
日程第3	議案第42号	令和3年度柳津町国民健康保険特別会計予算
日程第4	議案第43号	令和3年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算
日程第5	議案第44号	令和3年度柳津町介護保険特別会計予算
日程第6	議案第45号	令和3年度柳津町簡易水道事業特別会計予算

- 日程第 7 議案第 46 号 令和 3 年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算
- 日程第 8 議案第 47 号 令和 3 年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算
- 日程第 9 議案第 48 号 令和 3 年度柳津町下水道事業特別会計予算
- 日程第 10 議案第 49 号 令和 3 年度柳津町簡易排水事業特別会計予算
- 日程第 11 議案第 50 号 令和 3 年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算

◎開議の宣告

○議長

ただいまより本日の会議を開きます。（午前10時00分）

本日の議事日程はお手元にお配りのとおりであります。

これより議事に入ります。



◎議案の審議

○議長

お諮りいたします。

日程第 1、議案第40号「令和3年度柳津町一般会計予算」

日程第 2、議案第41号「令和3年度柳津町土地取得事業特別会計予算」

日程第 3、議案第42号「令和3年度柳津町国民健康保険特別会計予算」

日程第 4、議案第43号「令和3年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算」

日程第 5、議案第44号「令和3年度柳津町介護保険特別会計予算」

日程第 6、議案第45号「令和3年度柳津町簡易水道事業特別会計予算」

日程第 7、議案第46号「令和3年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算」

日程第 8、議案第47号「令和3年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算」

日程第 9、議案第48号「令和3年度柳津町下水道事業特別会計予算」

日程第10、議案第49号「令和3年度柳津町簡易排水事業特別会計予算」

日程第11、議案第50号「令和3年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算」

については、いずれも関連がありますので、一括上程し、議題といたしたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長

賛成多数と認めます。

よって、議案第40号、議案第41号、議案第42号、議案第43号、議案第44号、議案第45号、議案第46号、議案第47号、議案第48号、議案第49号、議案第50号は、一括上程し、議題といたします。

提案者に提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（登壇）

おはようございます。

議案第40号「令和3年度柳津町一般会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の一般会計予算を歳入歳出それぞれ39億6,000万円とするものであります。

次に、議案第41号「令和3年度柳津町土地取得事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度土地取得事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ4,686万円とするものであります。

次に、議案第42号「令和3年度柳津町国民健康保険特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の国民健康保険特別会計予算を事業勘定で歳入歳出それぞれ4億8,350万円とするものであり、施設勘定につきましては、歳入歳出それぞれ6,840万円とするものであります。

次に、議案第43号「令和3年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度後期高齢者医療特別会計予算を歳入歳出それぞれ5,220万円とするものであります。

次に、議案第44号「令和3年度柳津町介護保険特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の介護保険特別会計予算を歳入歳出それぞれ5億9,140万円とするものであります。

次に、議案第45号「令和3年度柳津町簡易水道事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の簡易水道事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ1億6,460万円とするものであります。

次に、議案第46号「令和3年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の町営スキー場事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ355万円とするものであります。

次に、議案第47号「令和3年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の農業集落排水事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ8,300万円とするものであります。

次に、議案第48号「令和3年度柳津町下水道事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度下水道事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ8,650万円とするものであります。

次に、議案第49号「令和3年度柳津町簡易排水事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の簡易排水事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ340万円とするものであります。

次に、議案第50号「令和3年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和3年度の林業集落排水事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ330万円とするものであります。

なお、詳細につきましては、総務課長より説明させますので、よろしくご審議をお願いいたします。

○議長

補足説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（登壇）

皆さん、おはようございます。

それでは、令和3年度の当初予算につきまして補足してご説明を申し上げます。

議案第40号令和3年度柳津町一般会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ39億6,000万円とするものでございます。なお、対前年で6億9,000万円の減となっておりますが、主なものとしましては、若者定住促進住宅・独身住宅建設に係る分で約5億円の減、西山支所地区の公共施設再編事業で約1億400万円の減、令和元年度に発生しました台風19号に係る災害復旧費で約1億2,600万円の減となっているものでございます。

第2条では、地方債の設定をお願いするものでございます。

第3条では、一時借入金を8億円という形で当初予算の2割相当と定めているものでございます。

第4条では、歳出予算の流用について定めております。

9ページをお開きください。

第2表 地方債であります。起債の目的及び限度額を申し上げます。

広域消防負担金事業で260万円、消防施設整備事業で700万円、町道五畳敷大成沢線整備事業で6,150万円、急傾斜地崩壊対策事業で500万円、消防施設整備事業で1,030万円、過疎地域自立促進特別事業で5,700万円、公共施設再編事業で3,130万円、次のページにいきまして、除雪機械整備事業で1,150万円、消雪設備整備事業で8,000万円、トンネル修繕事業で3,850万円、地区集会所整備事業で630万円、町道安久津4号線整備事業で2,470万円、下水道計画更新事業で470万円、町道門前新田線整備事業で500万円、町道八坂野細越線整備事業で270万円、11ページ、広域消防負担金事業で1,030万円、柳津運動公園施設改修事業で650万円、坂下厚生総合病院新築移転事業支援負担金事業で6,800万円、塵芥車整備事業で1,640万円、ライスセンター整備助成金事業で1,490万円、温泉供給施設整備事業で820万円、レクリエーション施設整備事業で290万円、緊急浚渫推進事業で330万円、臨時財政対策ということで6,400万円、合計で5億4,260万円となっております。なお、昨年度は10億7,390万円と、比較しますと5億3,130万円の減となったものでございます。

16ページをお願いいたします。

歳入になります。

町税、町民税、個人で154万1,000円の増、法人で対前年211万4,000円の減となっております。本年度の実績見込みにより見込ませていただいたところでございます。

次に、町税の固定資産税でございますが、対前年1,342万2,000円の増でございます。こちらにつきましては、グローバルピッグファームで施設投資の部分やダストセンターの新たな焼却施設などによりまして増額で見込ませていただいたところでございます。

次に、国有資産等所在市町村交付金及び納付金でございます。40万2,000円の増でございますが、本年度の実績見込みにより増額で見込んだところでございます。

17ページをお願いいたします。

町税、軽自動車税の環境性能割で38万8,000円の増、種別割で14万6,000円の増を見込ませていただいたところでございます。これにつきましても、本年度の実績を基に見込んでおり

ます。

次に、町税、町たばこ税でございますが、対前年130万9,000円の減で見込んでおります。これにつきましては、税率の改正に伴うものと本年度の実績を基に見込んだところでございます。

18ページに移りまして、入湯税になります。こちらにつきましても、対前年で11万7,000円の減で見込んだものでございます。こちらにつきましては、コロナウイルス等の影響を受けたもので見込んでおります。

次に、地方譲与税、地方揮発油譲与税でございますが、対前年170万円の減でございます。こちらにつきましても、本年度の実績見込みにより算定したものでございます。

次に、自動車重量譲与税でございます。こちらにつきましては対前年830万円の増でございますが、これも実績見込みにより算定しているところでございます。

次に、地方譲与税、森林環境譲与税でございますが、こちらのほうは昨年と同額で見込んでおります。

19ページに移りまして、利子割交付金でございますが、こちらも対前年1万7,000円の減で見込んでおりますが、本年度の実績見込みによるものでございます。

次に、配当割交付金でございますが、こちらにつきましては対前年17万8,000円の増で見込んでおります。

次に、株式等譲渡所得割交付金でございますが、こちらのほうは対前年7万3,000円の減で見込ませていただいたところであります。

地方消費税交付金でございますが、こちらは対前年264万7,000円の増で見込んでおります。

20ページに移りまして、自動車取得税交付金でございますが、こちらのほうは今年度の実績見込みにより計上したものでございます。

次に、環境性能割交付金でございますが、対前年6万5,000円の減で見込んでおりますが、今年度の実績見込みにより算定しております。

法人事業税交付金でございますが、112万7,000円の増ということで、こちらのほうは令和2年度からの交付金で、今年度の実績見込みにより算定したものでございます。

次に、地方特例交付金でございますが、こちらは対前年101万6,000円の増で見込んでおります。こちらも今年度の実績見込みにより算定したものでございます。

21ページに移りまして、地方交付税であります。こちらにつきましては対前年2,000万円の増で見込んでおります。こちらも本年度の実績見込みから算定しております。

次に、交通安全対策特別交付金でございますが、対前年11万2,000円の増で見込んでおります。

次に、分担金及び負担金につきましては、昨年同様でございます。

次の民生費負担金でございますが、対前年33万9,000円の減でございますが、こちらにつきましては、入所者数の見込みを立てまして算定したところ、減額を見込んだところでございます。

22ページに移りまして、教育負担金ですが、対前年67万3,000円の増で見込んでおります。こちらのほうは、令和3年度の給食費と事務費分の合計ということで、三島町からの負担金の分でございます。

次に、土木費負担金につきましては、650万円の皆増ということで、こちらは沼山トンネルの照明工事に係る負担金、美里町からの負担金ということでございます。

次に、使用料及び手数料でございますが、こちらにつきまして総務使用料から次のページの商工使用料までにつきましては、本年度の実績を勘案しまして算出しているところでございます。次のページの教育使用料につきましては、来年度、春・秋の特別展を予定しているため、昨年度より217万2,000万円の増で見込んでいるところでございます。

24ページに移りまして、手数料、総務手数料でございますが、対前年16万3,000円の減で見込んでおります。本年度の実績を基に算定したものでございます。

土木手数料につきましては、対前年18万1,000円の増でございますが、屋外広告物の手数料ということで、令和3年度につきましては更新の年ということで増額で見込んでおります。

次に、国庫支出金、国庫負担金、民生費国庫負担金であります。令和3年度の事業費の増額見込みに伴いまして、対前年で707万7,000円の増で見込んでいるところでございます。

25ページに移りまして、衛生費国庫負担金につきましては、対前年1,151万5,000円の増と大きくなっております。これにつきましては、衛生費負担金でございますが、新型コロナウイルスワクチンの接種事業負担金ということでこちらが追加になったものでございます。

次に、災害復旧費国庫負担金については、皆減でございます。

26ページに移りまして、国庫補助金でございますが、まず、総務費国庫補助金ですが、対前年で7,897万3,000円の増とこちらも大きく増となっております。こちらにつきましては、新型コロナウイルス感染症に係る地方創生臨時交付金の3次分としまして8,541万4,000円が交付見込みであることから大きく増額となっているものでございます。

次に、民生費国庫補助金でございますが、対前年で83万円の減であります。事業費の減

によるものでございます。

次の衛生費国庫補助金と土木費国庫補助金につきましては、事業費の増によりまして対前年増を見込んでおります。

教育費国庫補助金につきましては、対前年184万2,000円の減ということであります。こちらのほうは、令和2年度の当初予算ではスクールバスの購入費補助を見ておりましたが、それが無いということでございます。

次の消防費国庫補助金と商工費国庫補助金については、皆減となっております。令和3年度は工事が無いということでございます。

27ページに移りまして、国庫支出金、国庫委託金であります。総務費国庫委託金と民生費国庫委託金につきましては、おおむね昨年と同様の見込みとなっているところでございます。

次に、県支出金、県負担金、民生費県負担金であります。対前年128万7,000円の増でございます。国庫のほうでもご説明をしましたが、事業費の増に伴う歳入の見込みの増となっているところでございます。

28ページに移りまして、衛生費県負担金と土木費県負担金につきましては、昨年同額で見込んでおります。

県補助金でございますが、総務費県補助金から次のページの衛生費県補助金までにつきましては、事業費の増減によりまして補助金の額も変わってきておりますけれども、それぞれ増額で見込んだところであります。

次の農林水産業費県補助金でございますが、こちらは対前年936万9,000円の減ということで大きく減となっておりますが、昭和村の雪室の補助金であります。令和2年度当初で見しておりましたが、令和3年度はありませんので、その辺で約436万6,000円ほど減となっております。それと、ふくしま森林再生事業の事業費の減に伴う歳入の減ということでございます。

30ページに移りまして、商工費県補助金でございますが、対前年で537万円の減でございます。こちらでも事業費の減に伴うものとなっております。

土木費県補助金につきましては、昨年同額でございます。

教育費県補助金につきましては、対前年89万7,000円の減ということでございます。

次に、県委託金であります。まず、総務費県委託金につきましては、452万1,000円の増となっております。主なものとしましては、裏のページにございます選挙費委託金780万

6,000円の増ということで、衆議院議員選挙の委託金となっております。

次に、衛生費県委託金につきましては、本年度同様の予算となっております。

土木費県委託金につきましては、対前年43万円の増となっております。

教育費委託金については、皆減でございます。

次に、財産収入、財産運用収入でございますが、まず、財産貸付収入としまして対前年14万7,000円の減で見込んでおります。

32ページに移りまして、利子及び配当金でございますが、見込みによりまして対前年で31万1,000円の増で見込んでおります。

次に、財産売払収入でございますが、不動産売払収入と債券売払収入については、存目ということでございます。

物品売払収入につきましては、対前年160万1,000円の減でございますが、令和3年度につきましては、ごみ収集車、町民バス軽井沢線、それから、歩道用のロータリーの公用車の売払収入を見込んでおります。

出資金返還金収入でございますが、こちらにつきましては、土地開発公社の解散に伴う出資金の返還金となっております。

次に、寄附金でございますが、一般寄附金で対前年400万円の増となっております。こちらにつきましてはふるさと納税の分につきましては、対前年で400万円増を見込んでいるところでございます。

33ページに移りまして、教育費寄附金でございますが、本年度同様で見込んでいるところでございます。

次に、繰入金、特別会計繰入金でございますが、こちらについては存目でございます。

次に、基金繰入金でございますが、まず、財政調整基金繰入金につきましては、令和3年度は2億1,000万円の取崩しを見込んでいるところでございます。

雇用対策基金繰入金については、対前年160万円の増であります。緊急雇用対策事業に係る分でございます。

公共施設整備基金繰入金では、1億9,650万円の減ということでございますが、公共施設の修繕に係る分で令和3年度は見込んでおります。

震災復興基金繰入金では、対前年1,420万円の減でございますが、こちらのほうは主に風評被害対策などに係る分で見込んでおります。

次の34ページに移りまして、地域づくり推進基金繰入金につきましては、昨年同様でござ

います。

子ども子育て基金繰入金では、対前年75万円の減となっておりますが、こちらについては高等学校等就学給付金ということでそれに係る分を見込んでおります。

国際交流基金繰入金では、対前年214万円の減であります。こちらは海外派遣事業に係る分でございます。

森林環境譲与税基金繰入金、対前年265万円の減でございますが、こちらは森林環境譲与税の活用事業ということで主に意向調査、現地調査などに係る経費を見込んでおります。

森林環境整備基金繰入金で対前年46万3,000円の減ですが、こちらは森林環境交付金事業によるものでございます。

土地開発基金繰入金については、対前年2,684万2,000円の増ということで、宅地造成に係る分でございます。

減債基金繰入金については、昨年同額となっております。公債費の償還に係る分でございます。

次に、繰越金でございますが、対前年100万円の増となっております。これは、令和3年度の繰越金を4,600万円と見込んだものでございます。

35ページに移りまして、諸収入、延滞金加算金及び過料、延滞金でございますが、今年度の実績から8,000円の増で見込んでいるものでございます。

次に、町預金利子でございますが、対前年で1万円の減で見込んでおります。

次に、貸付金元利収入ということで、信用保証協会貸付金元利収入と商工会貸付金元利収入につきましては、昨年同様で見込んでいるところでございます。

奨学資金貸付金元利収入につきましては、元金の減により対前年4万8,000円の減で見込んでおります。

36ページに移りまして、滞納処分費、弁償金、違約金及び延納利息ということで、こちらは存目でございます。

雑入につきましては、対前年で738万円の増ということでございます。主なものとしましては、検診受益者納付金ということで対前年で約427万7,000円の増、それから、雑入で311万3,000円の増となっているものでございます。

次に、38ページ、町債になります。まず、総務債でございますが、対前年で1億2,850万円の減となっております。こちらは、先ほども申し上げましたが、支所地区の公共施設再編事業に要する経費の減に伴うものでございます。

土木債につきましては、対前年で3億3,850万円の減ということで、こちらも主に町営住宅の整備事業がなくなったことによる減となっているものでございます。

消防債については、対前年1,320万円の減ということで、こちらのほうは防火水槽の整備事業が令和3年度はありませんので、その分で大きく減となっております。

教育債については、対前年5,300万円の減でございますが、こちらのほうはスクールバスの整備、それから、美術館の改修等に要する経費がなくなったということで大きく減となっているものでございます。

臨時財政対策債につきましては、対前年500万円の増で見込んでいるところでございます。

39ページに移りまして、衛生債につきましては、対前年8,190万円の増でございます。大きく増となっておりますのが坂下厚生総合病院の移転事業に係る負担金、それから、塵芥処理車の整備事業ということでございます。

農林水産業債につきましては、対前年970万円の減ということで、ライスセンターの設備更新に係る負担金分でございます。

観光商工債につきましては、対前年2,230万円の減でございますが、こちらのほうは、荒湯源泉ポンプの修繕に係る分とレクリエーション施設の測量設計委託に係る分でございます。

民生債と災害復旧債については、皆減となっております。

続いて、40ページ、歳出になります。

議会費でございますが、対前年9万2,000円の減となっております。令和3年度につきましては、広報委員会のほうを常任委員会がすることによりまして、旅費で18万6,000円ほど増となっているものでございますが、トータル的には9万2,000円の減ということでございます。減の主なものとしましては、需用費で対前年比27万円の減ということでございます。昨年、選挙がございまして新たな議員さんの作業服、ヘルメット、長靴、防寒着などを整備ということで昨年度は予算がありました。今年度はありませんので、その辺で減となっているものでございます。

次に、41ページ、総務費、総務管理費、一般管理費でございますが、対前年で1,789万5,000円の減でございます。減額の主なものとしましては、人件費に係る分で2,300万円ほど減少しております。それと、令和2年度備品購入費で庁車、ワゴン車の購入であります。529万円ほど減となっております。また、増のものとしましては、委託料でございますが、庁舎管理委託料で987万1,000円の増となっております。これにつきましては、職員の宿直を廃止しまして日直のみの対応としていきたいということでございます。

次に、44ページ、文書広報費になります。こちらについては、対前年28万9,000円の増となっております。これにつきましては、次のページの役務費でございますが、本年度実績から見込みを立て増額をさせていただいたものでございます。

次に、財政管理費でございます。対前年536万8,000円の増であります。これにつきましては、土地会計への繰出金で2,684万2,000円の増となっているのが主なものとなっております。

次に、46ページの会計管理費につきましては、対前年で32万4,000円の増となっております。これにつきましては、指定金融機関の取扱手数料で若干増えているところでございます。

次の財産管理費につきましては、対前年777万5,000円の減ということでございますが、こちらにつきましては、令和2年度当初予算では公共施設の延命化、長寿命化ということで個別施設計画の策定業務委託料がございましたが、令和3年度はありませんので、その辺で大きく減となっております。

次に、企画費でございます。対前年で559万2,000円の増でございますが、主に次のページの委託料で557万2,000円の増となっております。理由につきましては、ふるさと納税額の向上に向けた業務委託料、それから、デジタル化の業務委託料が要因となっているものでございます。

企画費の予算なんですけれども、5,344万6,000円、これにつきましては、ほとんどがみらい創生課に係る予算となっております。なお、詳しくは特別委員会のほうでご説明をしていきたいと思っております。主なものとしましては、先ほど申し上げたふるさと納税の分に係る予算、48ページの431万7,000円と負担金補助及び交付金の下から2行目、生活バス路線運行負担金446万8,000円等については財政に残るもの、また、支所班に係るものということでございます。なお、詳しくは特別委員会のほうでご説明していきたいと思っております。

次に、50ページの支所及出張所費でございますが、対前年7,195万2,000円の減でございます。こちらのほうは、支所の公共施設再編事業の分で昨年より8,039万円の減となっているものでございます。

次に、51ページにいきまして、交通安全対策費でございますが、対前年75万5,000円の増でございます。主なものとしましては、需用費で対前年63万5,000円の増ということでございますが、一王町五差路の交通安全看板等の修繕を見込んでいるものでございます。

次に、52ページの後継者緊急対策費につきましては、対前年92万6,000円の減ということで委託料で減額となっているものでございます。

次に、諸費でございます。対前年58万7,000円の増でございますが、こちらにつきましては、次のページの負担金補助及び交付金で防犯灯の設置補助に係る分で48万円ほど増額になっているものでございます。

53ページの土地利用計画策定費につきましては、昨年同様となっております。なお、この分につきましても、みらい創生課に係る分となっております。

次に、電算管理費でございますが、対前年404万7,000円の減でございます。減額の主なものとしましては、備品購入費で240万9,000円の減、負担金補助及び交付金で698万8,000円の減ということで大きく減額となっているものでございます。

54ページに移りまして、行財政改革推進費については、昨年同様でございます。

庁舎管理費につきましては、対前年181万9,000円の減でございます。主なものとしましては、役務費で対前年127万6,000円の減と委託料で対前年83万9,000円の減となっているところでございます。

次に、町民バス管理費でございますが、こちらは対前年215万4,000円の増ということで、主に需用費で170万5,000円の増となっているものでございます。

次に、56ページ、徴税費でございます。徴税総務費でございますが、対前年17万7,000円の減ということで、おおむね昨年同様の予算となっているところでございます。

57ページに移りまして、賦課徴収費でございますが、対前年232万6,000円の増でございます。主なものとしましては、58ページの負担金補助及び交付金でございますが、対前年189万9,000円の増となっております。

次に、戸籍住民基本台帳費でございますが、対前年2,138万円の減でございます。こちらにつきましては、備品購入費であります。昨年度戸籍システムのクラウド化ということで1,575万2,000円、それと委託料でシステム改修委託料で753万8,000円の減となっているものが大きな要因となっております。

59ページに移りまして、選挙費であります。選挙管理委員会費で25万8,000円の増となっておりますが、昨年同様となっております。

次に、60ページの衆議院議員選挙費であります。こちらにつきましては、令和3年10月21日が任期満了ということでございまして、皆増となっているところでございます。

61ページに移りまして、統計調査費でございますが、対前年で332万6,000円の減でございます。こちらにつきましても、令和2年度は国勢調査がありましたけれども、それがありませんので、その分で大きく減となっております。なお、統計調査費についてもみらい創生課

に係る予算となっているところでございます。

次に、62ページ、監査委員費でございますが、対前年2万5,000円の増ということで、昨年同様の予算となっているところでございます。

63ページに移りまして、民生費になります。社会福祉費で245万8,000円の減でございますが、主に人件費の減ということでございます。

64ページをお願いいたします。

老人福祉費では、対前年455万5,000円の減でございます。主なものとしましては、次のページの委託料になります。対前年で459万9,000円の減ということで、こちらは福柳苑の裏側の地盤沈下の調査測量分で減少したものでございます。

67ページをお願いいたします。

国民年金費でございます。対前年で171万8,000円の減でございますが、主に人件費によるものでございます。

次に、障害者福祉費でございますが、対前年1,264万5,000円の増でございます。こちらにつきましては、次のページになります扶助費でございますが、対前年で1,125万7,000円の増ということでございます。

次に、69ページをお願いいたします。

児童福祉費になります。児童福祉総務費でございますが、こちらについては昨年同様の予算となっております。

次に、柳津保育所運営費でございますが、対前年2,122万4,000円の減と大きく減となっておりますが、こちらにつきましては、令和2年度、エアコンの改修工事で約1,700万円、人件費で300万円ほど減となっているのが主な要因となっているところでございます。

72ページをお願いいたします。

西山保育所運営費につきましては、対前年226万2,000円の減でございますが、こちらのほうは、ゆきげ館の中に保育所を新たに設置したわけでありましたが、備品購入費ということで昨年度、約300万円を見込んでおりましたが、その分がありませんので減となっているものでございます。

74ページをお願いいたします。

児童措置費でございますが、対前年181万7,000円の増でございます。主なものとしましては、扶助費で対前年182万円の増となっております。

次に、学童保育費につきましては、対前年31万1,000円の減ということで、おおむね昨年

同様の予算となっているところでございます。

75ページをお願いいたします。

母子福祉費につきましては、対前年76万円の減ということでありますが、こちらもおおむね昨年同様の予算となっております。

次に、災害救助費でございますが、こちらは10万円ということで昨年と同額でございます。

次に、衛生費、保健衛生費になります。保健衛生総務費で対前年5,880万9,000円の増でございます。主なものとしましては、次のページの負担金補助及び交付金になります。坂下厚生総合病院の新築移転に係る負担金ということで6,808万6,000円、こちらが皆増となっているものでございます。

次に、予防費でございますが、こちらにつきましては1,288万3,000円の増ということでございます。要因としましては、次のページの委託料の予防接種委託料でございますが、こちらのほうにコロナワクチンの接種分ということで含まれておりまして、対前年1,114万3,000円の増となっているものでございます。

78ページ、環境衛生費でございますが、対前年583万3,000円の減でございます。主な要因としましては、繰出金になります。簡易水道事業特別会計への繰り出しで565万2,000円の減となっているものでございます。

79ページ、母子保健費でございますが、対前年で124万4,000円の減でございます。主なものとしましては、委託料で46万3,000円の減、それから、80ページの扶助費で対前年73万1,000円の減ということでございます。

次に、清掃費の塵芥処理費でございますが、対前年1,817万7,000円の増でございます。こちらにつきましては、次のページの備品購入費でございますが、塵芥処理車の購入費ということで皆増となっているものでございます。

衛生処理費につきましては、対前年170万6,000円の減ということで、こちらは負担金のほうで191万3,000円の減となっているものが要因となっております。

次に、農林水産業費、農業費、農業委員会費でございますが、こちらについては昨年同様の予算でございます。

83ページの農業者年金事務費、それから、農業総務費につきましても、おおむね昨年同様の予算となっているところでございます。

84ページ、農業振興費につきましては、対前年719万円の減でございますが、主に、次のページの負担金補助及び交付金になります。こちらのほうで対前年928万2,000円の増という

こととございます。

86ページをお願いいたします。

農地費になります。こちらにつきましては、対前年で200万7,000円の減ということで、こちらは主に次のページの工事請負費で対前年137万1,000円の減となっているものでございます。

88ページに移りまして、地域農政特別対策事業費でございますが、対前年55万4,000円の減ということで、おおむね昨年同様の予算となっております。

89ページをお願いいたします。

農村総合整備費で対前年352万4,000円の増であります。繰出金の増に伴うものでございます。

国土調査費につきましては、対前年2万9,000円の増ということで昨年同様の予算となっております。

中山間地域等直接支払事業費につきましては、対前年266万円の減ということでございますが、こちらは主に負担金補助及び交付金で対前年265万4,000円の減ということでございます。集落団地数の減に伴うものでございます。

次に、林業費、林業総務費でございます。対前年106万9,000円の増でございますが、主なものとしましては、需用費で73万5,000円の増、それから、次のページの委託料で34万5,000円ほど昨年より増額となっているものでございます。

林業振興費につきましては、対前年662万7,000円の減ということでございます。主な要因でございますが、委託料でふくしま森林再生事業に係る分で約1,780万円ほど減となっております。プラスの分につきましては、93ページの負担金補助及び交付金で998万8,000円ほど増額となっているものでございます。

次に、94ページ、林道費でございますが、対前年24万5,000円の減となっております。おおむね昨年同様の予算でございます。

林道維持費につきましても、94万3,000円の増であります。おおむね昨年同様でございます。

次の95ページの水産業費、水産業振興費でございますが、こちら昨年同額となっております。

次に、96ページ、商工費の商工振興費でございますが、対前年1,063万8,000円の増ということでございます。主なものとしましては、負担金補助及び交付金で対前年1,233万9,000円

の増ということでございます。その中の一番下のやないづ福満商品券の補助金ということで、こちらが対前年で1,252万円の増ということで20%のプレミアムで見込んでいるところでございます。

97ページをお願いいたします。

観光費であります。対前年で1,847万2,000円の減でございます。減の主な理由としましては、工事請負費で対前年3,449万7,000円の減でございますが、令和2年度につきましては柳津駅のトイレの新築工事、道の駅の広場の道路等の整備ということで、その分で大きく減となっております。

観光費の中でもみらい創生課に係る分がございまして。歴まち関係、歴史的風致維持向上計画の策定に係る分で860万円ほど、それと、まちづくりの支援事業ということで約1,030万円ほどがみらい創生課に係る分でございます。こちらも特別委員会のほうで説明をしていきたいと思っております。

次に、103ページをお願いいたします。

土木費になります。土木管理費、土木総務費でございますが、対前年989万1,000円の減でございます。主なものとしましては、負担金補助及び交付金で対前年999万円の減ということでございます。この中の主なものとしましては、住まいづくりの支援事業でございますが、令和2年度、3,000万円でございますが、2,000万円ということで1,000万円の減となっているものでございます。

次に、104ページ、防雪サブセンター管理費でございますが、対前年39万4,000円の増ということで昨年同様の予算でございます。

道の駅管理費につきましては、305万9,000円の増でございますが、こちらのほうは委託料で対前年305万3,000円の増ということでございます。

次の105ページに移りまして、道路橋梁費、道路維持費でございますが、対前年7,864万6,000円の増ということで大きく増となっておりますが、要因としましては、まず、需用費で1,395万4,000円の増でございます。それから、次のページの工事請負費で対前年8,215万円の増ということでございます。減のものでございますけれども、備品購入費で、こちらにつきましては対前年で2,282万2,000円の減ということでございます。

次に、道路新設改良費につきましては、対前年4,218万円の増ということでございますが、主なものとしましては、次のページの工事請負費でございますが、対前年で6,695万円ほど増となっているものでございます。

次に、108ページ、河川費、河川総務費でございますが、1,478万6,000円の増であります。増の主なものとしましては、工事請負費でございますが、1,860万円の増ということで皆増となっております。こちらが河川のしゅんせつ工事であつたり護岸工事等に係る経費ということでございます。

次に、都市計画費、下水道費でございますが、対前年959万6,000円の増でございます。主なものとしましては、次のページの繰出金で対前年959万6,000円の増となっております。

次に、住宅費、公営住宅管理費でございますが、対前年1,290万9,000円の増でございます。こちらのほうは、110ページの工事請負費でございますが、1,060万円ということで皆増となっております。こちらは長坂住宅の屋根の塗装、それから、公営住宅の取壊しに係る経費ということでございます。

次に、消防費の非常備消防費でございますが、1,341万4,000円の減でございます。主なものとしましては、次のページの需用費で対前年367万5,000円の減、それから、工事請負費で963万6,000円の減ということでございます。

次に、112ページ、消防施設費でございますが、こちらについては対前年2,991万3,000円の減ということで大きく減となっておりますが、主なものとしましては、工事請負費の分でございます。対前年で2,618万1,000円の減ということございまして、令和2年度につきましては防火水槽の設置工事がございましたが、令和3年度につきましては、防火水槽の設置はございませんで、設計委託料のほうで100トン級の防火水槽を予定しているものでございます。

次に、防災費でございますが、対前年で447万4,000円の増で見込んでおります。こちらにつきましては、職員手当のほうで対前年80万3,000円の増で見込んでおります。近年、災害が多発しておりますので、災害対応分ということで見込んでいるものでございます。それと、113ページ、委託料で111万2,000円の増でございますが、こちらは皆増となっております。防火水槽の設計委託料、それから保守点検委託料ということで、保守点検については2年おきに点検となるため、令和3年度、見込ませていただいたところでございます。

次に、114ページ、教育費、教育総務費、教育委員会費でございます。15万4,000円の増であります。昨年同様の予算となっております。

事務局費でございますが、450万9,000円の増となっております。項目、それぞれ増減はございますが、主に負担金補助及び交付金ということで117ページになります。下から2つ目、高等学校等就学給付金ということで、この分で大きく増となっているものでございます。

次に、教員住宅管理費につきましては、対前年6,000円の減ということで、昨年同様の予算となっております。

次に、118ページ、小学校費の柳津小学校管理費でございます。807万4,000円の増でございますが、主な要因としましては、需用費で対前年215万7,000円の増でございます。こちら修繕費で240万円ほど増となっておりますが、小学校の手洗いを自動水栓化するものでございます。それと、119ページの工事請負費で410万9,000円の増となっておりますが、こちらコロナ対策でエアコンの整備だったり照明の修繕などでございます。

次に、120ページになります。

西山小学校管理費でございますが、対前年36万3,000円の減ということで、こちらは昨年同様の予算となっております。

121ページをお願いいたします。

柳津小学校教育振興費でございますが、対前年61万3,000円の減ということで、こちらもおおむね昨年同様の予算でございます。

123ページ、西山小学校教育振興費、対前年75万1,000円の減でございますが、おおむね昨年同様の予算でございます。

124ページ、中学校費になります。会津柳津学園中学校管理費で769万7,000円の増でございますが、主なものとしましては、次の125ページの需用費でございますが、対前年で123万円の増となっております。こちら手洗いを自動水栓化するものが主なものとなっております。それと、126ページの工事請負費で、こちら対前年566万9,000円の増ということで、エアコン、体育館の窓の改修経費ということで大きく増となっているものでございます。

会津柳津学園中学校教育振興費につきましては、対前年592万1,000円の増ということでございます。主なものとしましては、需用費で308万4,000円の増となっているものと次のページの使用料及び賃借料で対前年124万5,000円の増ということでございます。

128ページに移りまして、社会教育費の社会教育総務費でございます。対前年438万3,000円の増でございますが、主に人件費の分でございます。

130ページをお願いいたします。

公民館費になります。対前年180万2,000円の減でございますが、主に委託料の分でございますが、対前年111万4,000円の減となっております。

次のページをお願いいたします。

文化財管理費で対前年438万2,000円の増でございますが、主なものとしましては、委託料

でございますが148万5,000円、こちらは皆増となっております。あと負担金補助及び交付金で272万8,000円ほど増額となっているところでございます。

次に、活性化施設管理費につきましては、対前年19万6,000円の増ということで、昨年同様の予算でございます。

次に、132ページ、美術館管理費で5,161万4,000円の減でございますが、主な要因としましては、令和2年度、美術館の消火設備の工事ということで4,400万円ほどあったものはありませんので、その分で大きく減となっております。

134ページをお願いいたします。

美術館事業費で521万円の増でございますが、主なものとしましては、次のページの委託料の部分でございます。対前年で937万3,000円の増ということで、特別企画展等に係る分で大大きく増となっているものでございます。

136ページをお願いいたします。

保健体育費の保健体育総務費でございますが、対前年374万1,000円の減でございます。こちらのほうは、会計年度職員の人件費に係る分で減となっているものが主なものとなっております。

続いて、137ページの学校給食費でございますが、対前年364万2,000円の増ということでございます。主なものとしましては、139ページの委託料の部分でございますが、対前年235万8,000円の増ということであります。こちらのほうは旧給食センターの解体撤去の設計ということで調査委託料、それから実施設計委託料ということで皆増となっているものでございます。

次に、運動公園施設管理費でございますが、1,293万円の増でございます。主なものとしましては、141ページの工事請負費でございます。1,207万8,000円ということで、こちらのほうはプールの改修工事を予定しているものでございます。

次に、災害復旧費、農林水産施設災害復旧費でございますが、こちらのほうは、現年農地等災害復旧費から次のページの現年公共土木災害復旧費まで昨年同額で見込んでいるものでございます。

過年公共土木災害復旧費については、皆減となっております。

次に、町単独災害復旧費でございますが、農地等災害復旧費で202万3,000円の増、林業施設災害復旧費で130万円の増、土木施設災害復旧費では177万6,000円の減ということで見込んでおります。近年、災害も多くなっておりますので、ある程度、当初予算で見込ませてい

ただいたところでございます。

次に、143ページ、公債費でございますが、元金につきましては対前年2,253万9,000円の増、利子については128万4,000円の減で見込ませていただいたところでございます。

144ページ、諸支出金、普通財産取得費の土地取得費については、存目でございます。

予備費では、当初で2,003万2,000円を見込ませていただいたところでございます。

続いて、157ページをお願いいたします。

◇

◇

◇

○議長

ここで暫時休議します。

特別会計は休議後、再開ということにします。

再開を11時20分といたします。（午前11時07分）

○議長

それでは、議事を再開します。（午前11時20分）

◇

◇

◇

○議長

引き続き、補足説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（登壇）

続きまして、議案第41号令和3年度柳津町土地取得事業特別会計予算であります。

第1条で、歳入歳出それぞれ4,686万円と定めるものでございます。

162ページをお願いいたします。

歳入になります。

まず、繰越金でございますが、前年度繰越金で、対前年で9,000円の減で見込んでおります。

諸収入でございますが、2,000円で、対前年1,000円の増で見込んでいるものでございます。

繰入金でございますが、一般会計繰入金で対前年2,684万2,000円の増でございます。これは一般会計からの繰入金でございます。

163ページをお願いいたします。

歳出になります。

団地造成費、宅地造成費になります。対前年2,683万4,000円の増でございますが、こちら

については、委託料で対前年548万2,000円の増ということで分譲地の測量設計委託料、それから、公有財産購入費で2,136万円の皆増ということでございます。

予備費で8,000円を見込んでいるところでございます。

164ページをお願いいたします。

議案第42号令和3年度柳津町国民健康保険特別会計予算であります。

第1条でございますが、事業勘定につきましては歳入歳出それぞれ4億8,350万円、施設勘定につきましては歳入歳出それぞれ6,840万円と定めるものでございます。

170ページをお願いいたします。

歳入になります。

国民健康保険税の一般被保険者国民健康保険税でございまして、対前年58万3,000円の増ということで、今年度の実績見込みにより算定したものでございます。

171ページ、県支出金の県補助金、保険給付費等交付金であります。1,397万3,000円の減でございまして、保険給付費の見込みによりまして対前年で大きく減で見込んだところでございます。

次に、県支出金の財政安定化基金支出金でございまして、こちらについては存目でございます。

財産収入の利子及び配当金でございまして、こちらも昨年同様の予算でございまして。

繰入金、一般会計繰入金ですが、対前年51万8,000円の減でございまして、昨年同様で見込んでおります。

172ページに移りまして、繰入金の基金繰入金でございまして、保険給付費支払準備基金繰入金、こちらは存目でございまして。

繰越金でございまして、対前年423万7,000円の増で見込ませていただいたところでございます。

173ページに移りまして、諸収入の延滞金加算金及び過料でございまして、一般被保険者延滞金、一般被保険者加算金については昨年同額でございまして。退職被保険者に係る分については、退職被保険者がいないため皆減となっております。

諸収入の受託事業収入でございまして、こちらも昨年同様でございまして。

諸収入、雑入でございまして、こちらも昨年同様でございまして。

174ページに移りまして、諸収入の雑入の雑入につきましても、昨年同様でございまして。退職被保険者はおりませんので、皆減となっております。

次に、国庫支出金、国庫補助金で社会保障・税番号制度システム整備費補助金でございますが、こちらは皆減となっているところでございます。

175ページ、歳出になります。

総務費、総務管理費の一般管理費でございますが、132万円の減でございます。主に会計年度任用職員に係る分でございますが、昨年度、一般管理費から保健事業費のほうに予算の組替えをしたということで減となっているものでございます。

176ページに移りまして、負担金につきましては、対前年73万1,000円の減となっております。

次に、徴税費、賦課徴収費につきましては、おおむね昨年同様の予算でございます。

納税奨励費につきましても、同様でございます。

滞納処分費につきましても、同様の予算でございます。

次に、運営協議会費でございますが、対前年2万6,000円の増ということで、こちらもおおむね昨年同様でございます。

趣旨普及費につきましても、対前年1万9,000円の増ということで、おおむね昨年同様の予算となっております。

178ページに移りまして、保険給付費、一般被保険者療養諸費であります。まず、一般被保険者療養給付費ということで695万2,000円の減を見込んでおります。今年度の実績見込み、また、被保険者数から令和3年度の給付費を見込んだところ、695万2,000円の減で見込んだところでございます。

一般被保険者特定療養費から一般被保険者特別療養費につきましては、昨年と同額で見込んでおります。

次の審査支払手数料につきましては、2万4,000円の増であります。昨年同様でございます。

179ページに移りまして、一般被保険者高額療養費につきましては、対前年145万9,000円の減であります。本年度の実績見込みから見込みまして145万9,000円の減で見込んだところでございます。

一般被保険者高額介護合算療養費については、昨年同額でございます。

次に、一般被保険者移送費と出産育児諸費につきましても、昨年同額で見込ませていただいたところでございます。

180ページをお願いいたします。

葬祭諸費でございますが、こちらも昨年同額で見込ませていただいたところであります。

次に、国民健康保険事業費納付金、医療給付分、それから、2項の後期高齢者支援金等分ということで、こちらは、県からの通知によりまして予算計上しているものでございます。次のページの介護納付金分につきましても、同様でございます。

次に、保健事業費、特定健康診査等事業費でございますが、255万7,000円の増ということで、こちらは、先ほど申しました一般管理費から特定健康診査等事業のほうに振り替えておりますので、その分で増額となっているものでございます。

182ページをお願いいたします。

保健事業費、疾病予防費につきましては、昨年同額でございます。

183ページの償還金利子及び還付加算金につきましては、こちらも昨年と同額となっているところでございます。

諸支出金の繰出金については、357万5,000円の減ということで、こちらについては、診療所への補助金分でございますが、対前年で357万5,000円の減で見込んでおります。

予備費で1,035万2,000円ということでありまして、対前年704万4,000円の減で見込んでおります。

198ページをお願いいたします。

施設勘定のまず歳入になります。

診療収入、外来収入につきましては、本年度の収入見込みから、一部増もございますけれども、減額をして見込んだものでございます。

次に、診療収入、その他の収入につきましては、対前年5万7,000円の増ということで、今年度の収入見込みから多少増額で見込んでおります。

使用料及び手数料の手数料につきましては、存目でございます。

199ページをお願いいたします。

財産収入の物品売払収入については、存目でございます。

繰入金の一般会計繰入金につきましては239万9,000円の減、それと、特別会計繰入金で357万5,000円の減ということで減額で見込ませていただいたところでございます。

繰越金につきましては、196万8,000円ということで、対前年8万1,000円の減で見込んだものでございます。

200ページの雑入でございますが、昨年と同額でございます。

201ページ、歳出になります。

総務費、施設管理費の一般管理費でございますが、221万7,000円の減でございます。項目、増減はございますけれども、減の主なものとしましては、工事請負費でございますがトイレの洋式化と備品購入費に伴うもので大きく減となっているものでございます。

203ページをお願いいたします。

内科研究費につきましては、対前年9,000円の増で昨年同様の予算でございます。

204ページ、医薬用機械器具費で715万円の減でございますが、こちらは、令和2年度においてレントゲンの整備をしたということで、その分で大きく減となっております。

医薬用消耗器材費につきましては、対前年139万2,000円の増で備品購入費で104万8,000円と、こちらが皆増となっているものでございます。

医薬用衛生材料費については、昨年同様の予算となっております。

予備費で57万7,000円を見込ませていただいたところでございます。

215ページをお願いいたします。

議案第43号令和3年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ5,220万円と定めるものでございます。

220ページをお願いいたします。

歳入になります。

後期高齢者医療保険料でございますが、こちらにつきましては、本年度の収入見込みから算定したところ、対前年で143万3,000円の減で見込んだところでございます。

次に、使用料及び手数料でございますが、証明手数料、督促手数料については存目でございます。

繰入金で事務繰入金につきましては、208万1,000円の減で見込んだところであります。

221ページをお願いいたします。

保険基盤安定繰入金につきましては、59万6,000円の減で見込んでいるところでございます。

諸収入の延滞金、加算金及び過料、2項の償還金及び還付加算金、それから次のページの雑入につきましては、存目、また昨年同額で見込んだところでございます。

繰越金でございますが、対前年1万円の増ということで見込ませていただいたところでございます。

223ページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費、総務管理費、一般管理費で208万円の減でございます。主なものとしましては、人件費のほうで減ということでございます。

224ページをお願いいたします。

総務費の徴収費につきましては、昨年同様の予算となっているところでございます。

次に、広域連合納付金でございますが、保険料等負担金ということで対前年202万8,000円の減であります。広域連合からの通知に基づきまして計上させていただいたところがございます。

諸支出金の償還金及び還付加算金につきましては、昨年同額でございます。

225ページをお願いいたします。

諸支出金の繰出金につきましては、存目でございます。

予備費で59万3,000円を見込ませていただいたところでもあります。

234ページをお願いいたします。

議案第44号令和3年度柳津町介護保険特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ5億9,140万円と定めるものでございます。

241ページをお願いいたします。

歳入になります。

保険料、介護保険料でございますが、本年度の収入見込みから算定しまして、対前年で205万7,000円の減で見込んだところでございます。

使用料及び手数料の手数料でございますが、これは存目でございます。

国庫支出金、国庫負担金につきましては、対前年848万8,000円の増でございますが、こちらは、介護給付費の支出見込みが多くなることを見込んでいるものでございまして、その分、負担金の額も増額で見込んでいるものでございます。

242ページをお願いいたします。

国庫補助金の調整交付金では438万3,000円の増で見込んでおります。これも、先ほどと同様に、介護給付費の支出増に伴う交付金の増ということでございます。

次の地域支援事業交付金でございますが、こちらにつきましては、介護予防事業に係る分で減額で見込ませていただいたところがございます。

それから、保険者機能強化推進交付金、対前年7万6,000円の増でございますが、これは昨年同様で見込ませていただいたところがございます。

介護保険保険者努力支援交付金、こちらは80万1,000円の増ということで、本年度の実績

並みで見込ませていただいたところでございます。

支払基金交付金の介護給付費交付金で1,307万8,000円の増でございますが、介護給付費の増によるものでございます。

243ページをお願いいたします。

支払基金交付金の地域支援事業交付金で160万7,000円の減でございますが、事業費の減によるものでございます。

県支出金の県負担金、介護給付費負担金で669万2,000円の増でございますが、介護給付費の増の見込みにより増額で見込んでおります。

県補助金でございますが、地域支援事業交付金でございますが71万8,000円の減ということで、こちらは介護予防事業等に係る分で減額で見込んだものでございます。

244ページをお願いいたします。

こちらの地域支援事業交付金につきましても、先ほどと同様の理由で減額となるものでございます。

財産収入、財産運用収入、利子及び配当金につきましては、対前年2,000円の減で見込ませていただいております。

繰入金、一般会計繰入金でございますが、介護給付費繰入金から次のページのその他一般会計繰入金については、介護給付費の支出見込み及び被保険者の所得状況などにより見込んだところ、増額で見込んだものでございます。

次の245ページの地域支援事業繰入金、それから、地域支援事業繰入金につきましては、支出見込みから減額で見込んだところでございます。

繰越金でございますが、対前年119万7,000円の増ということで、前年度の繰越金を見込んだところでございます。

246ページをお願いいたします。

諸収入の延滞金、加算金及び過料、それから、2項の預金利子、3項の雑入については、昨年同額で見込ませていただいたところでございます。

次に、247ページ、歳出になります。

総務費、総務管理費、一般管理費で174万2,000円の増でございますが、主なものとしましては、次のページの負担金になります。計算センターの負担金で141万3,000円の増となっているものでございます。

次に、介護認定審査会費でございますが、こちらはおおむね昨年同様の予算となっております。

ます。

次に、保険給付費の介護サービス等諸費でございますが、こちらのほうは全て、今年度の実績見込みからそれぞれ算定しましたところ、合計で4,514万2,000円の増で見込んだところでございます。

250ページに移りまして、高額介護サービス等費でございますが、こちらも、全て今年度の支出見込みから算定しまして合計で171万6,000円の増で見込ませていただいたところでございます。

251ページの特定入所者介護サービス等費ということで、こちらも高額介護サービスと同じく増額で見込ませていただいたところでございます。

4項の介護予防サービス等諸費につきましても、今年度の実績から減額で見込ませていただいたところでございます。

253ページのその他諸費でございますが、審査支払手数料ということでおおむね昨年同様の予算でございます。

次に、地域支援事業費の包括的支援事業・任意事業費につきましては、おおむね昨年同様の予算でございます。

254ページに移りまして、介護予防・生活支援サービス事業費でございますが、こちらも今年度の支出見込みより算定しまして、トータルで418万円の減額で見込ませていただいたところでございます。

次に、255ページの一般介護予防事業費でございますが、対前年166万1,000円の減ということで、主に委託料でございますが、160万1,000円の減で見込んだところでございます。

その他諸費につきましては、昨年同様の予算となっております。

256ページをお願いいたします。

基金積立金であります。介護給付費準備基金積立金については、対前年3,000円の減でおおむね昨年同様でございます。

諸支出金の償還金及び還付加算金、それから、2項の繰出金につきましては、昨年同額で見込ませていただいたところでございます。

予備費につきましては、令和3年度、502万2,000円で見込んだところでございます。

268ページをお願いいたします。

議案第45号令和3年度柳津町簡易水道事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ1億6,460万円と定めるものでございます。

273ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金ということで、加入負担金でございます。対前年220万円の減でございますが、昨年は若者定住促進住宅等が見込まれたということで多かったんですけども、その分がないということで大きく減となっております。

次に、使用料及び手数料の簡易水道使用料につきましては、対前年295万6,000円の減であります。今年度の収入見込みにより算出しております。

次に、手数料、簡易水道手数料につきましては、対前年9,000円の減ということで、昨年同様の予算でございます。

274ページをお願いいたします。

財産収入の財産運用収入、利子及び配当金については、昨年同額でございます。

繰入金でございますが、一般会計繰入金、それから基金繰入金ということで、簡易水道基金繰入金につきましては、対前年653万5,000円の減で見込ませていただいたところでございます。

繰越金については、昨年同額で見込ませていただいたところでございます。

275ページの諸収入の雑入についても、昨年と同額でございます。

延滞金加算金及び過料につきましても、昨年と同額でございます。

276ページ、歳出になります。

簡易水道事業費の簡易水道事業費でございますが、対前年1,738万8,000円の減でございますが、主なものとしましては277ページの委託料になります。対前年で1,448万2,000円の減ということでございます。

278ページをお願いいたします。

公債費でございますが、元金で678万8,000円の増、利子で115万6,000円の減ということで見込ませていただいたところであります。

予備費で、103万3,000円で見込んだところでございます。

288ページをお願いいたします。

議案第46号令和3年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ355万円と定めるものでございます。

293ページをお願いいたします。

歳入になります。

繰入金でございますが、一般会計からの繰入金であります、対前年14万円の増で見込んでおります。

繰越金と諸収入の雑入については、令和2年度と同額で見込んだものでございます。

294ページをお願いいたします。

歳出になります。

スキー場事業費でございますが、対前年11万8,000円の増と若干増で見込んだものでございます。

予備費で4万7,000円ということで、対前年2万2,000円の増ということでございます。

295ページをお願いいたします。

議案第47号令和3年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ8,300万円と定めるものでございます。

300ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金、負担金、加入負担金でございますが、昨年同額でございます。

使用料及び手数料、農業集落排水施設使用料で9万円の減でございますが、今年度実績見込みから算定したものでございます。

使用料及び手数料の農業集落排水施設手数料については、令和2年度と同額でございます。

301ページをお願いいたします。

財産収入の財産運用収入、利子及び配当金は、令和2年度と同額でございます。

繰入金でございますが、一般会計繰入金で対前年239万円増で見込んでおります。

繰越金と諸収入の延滞金加算金及び過料、それから、次のページの雑入につきましては、令和2年度と同額で見込みを立てさせていただいたところでございます。

303ページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費、総務管理費の施設管理費で233万円の増でございますが、主に人件費の分でございます。それと委託料のほうで対前年170万7,000円の増ということでございます。

305ページをお願いいたします。

公債費でございますが、元金で71万4,000円の増、利子で71万4,000円の減ということで、プラマイゼロということで見込ませていただきました。

予備費で69万6,000円を見込んだところでございます。

315ページをお願いいたします。

議案第48号令和3年度柳津町下水道事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ8,650万円と定めるものでございます。

地方債としまして、第2表 地方債によるものでございます。

318ページをお願いいたします。

第2表 地方債であります。起債の目的、限度額でございますが、下水道計画更新事業ということで480万円を見込んでおります。

321ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金、加入負担金につきましては、昨年同額で見込んだところでございます。

使用料及び手数料、公共下水道排水施設使用料につきましては、対前年85万2,000円の減ということで、今年度の実績見込みから算定しているものでございます。

次の手数料につきましては、昨年同額で見込んでおります。

322ページの財産収入、財産運用収入、利子及び配当金につきましては、対前年1,000円の減ということでおおむね昨年同様の予算でございます。

繰入金でございますが、一般会計繰入金で対前年959万6,000円の増でございますが、一般会計からの繰入金を見込んだところでございます。

繰入金、基金繰入金につきましては、令和3年度についてはございません。

繰越金でございますが、50万円で見込んだものでございます。

323ページに移りまして、諸収入の延滞金加算金及び過料につきましては、存目でございます。

雑入につきましては、対前年1万1,000円の増ということで見込みを立てさせていただいたところでございます。

次に、町債の下水道事業債につきましては、480万円の増ということで、下水道の認可に係る分でございます。

次に、324ページ、歳出になります。

総務費、総務管理費、施設管理費で127万4,000円の減でございますが、減の主なものとしては、次のページの委託料になります。水質検査委託の分が大きく減となっているものでございます。

次に、326ページの下水道整備費の特定環境保全公共下水道整備事業費につきましては、

1,050万円ということで皆増となっております。こちらにつきましては、新規分譲予定地が下水道の認可のエリアに入っていないということで追加するものでございまして、その委託料ということでございます。

公債費につきましては、元金で26万9,000円の増、利子で32万7,000円の減を見込んだところでございます。

327ページをお願いいたします。

予備費で85万1,000円を見込んだところでございます。

337ページをお願いいたします。

議案第49号令和3年度柳津町簡易排水事業特別会計予算であります。

第1条で、歳入歳出それぞれ340万円と定めるものでございます。

342ページをお願いいたします。

歳入になります。

使用料及び手数料でございますが、簡易排水施設使用料で対前年6万6,000円の増で見込ませていただいたところでございます。

繰入金につきましては、一般会計からの繰入金ということで対前年113万4,000円の増で見込ませていただいたところでございます。

繰越金につきましては、昨年同額でございます。

343ページをお願いいたします。

諸収入の1項の延滞金加算金及び過料、それから、2項の雑入については、存目でございます。

344ページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費の総務管理費、施設管理費でございます。対前年115万5,000円の増であります。主に委託料の部分でございます。対前年で111万2,000円の増ということで、公営企業法適用化業務委託に係る分で皆増となっております。

公債費であります。元金で1万7,000円、利子で1万6,000円の減で見込ませていただいたところでございます。

345ページをお願いいたします。

予備費でございますが、10万8,000円ということで見込ませていただいたところでございます。

347ページをお願いいたします。

議案第50号令和3年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ330万円と定めるものでございます。

352ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金の加入負担金につきましては、昨年同額で見込ませていただいたところ
であります。

使用料及び手数料であります。林業集落排水施設使用料で対前年3万7,000円の増とい
うことで、本年度の実績見込みにより算出したものでございます。

繰入金につきましては、一般会計繰入金で対前年46万3,000円の増で見込ませていただ
いたところであります。

353ページをお願いいたします。

繰越金と諸収入の延滞金加算金及び過料、それから、同じく雑入につきましては、昨年同
額で見込んだところでございます。

354ページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費、総務管理費、施設管理費で85万6,000円の増でございますが、こちらも主なものと
しましては委託料の部分でございまして、こちらも公営企業法適用化業務の委託に係る分が
皆増となっております。

公債費、元金で32万2,000円の減、利子で1万5,000円の減を見込んだところでございます。

355ページをお願いいたします。

予備費で本年度13万3,000円ということで見込みをさせていただいたところでございます。

以上で補足説明を終わらせていただきます。

よろしくをお願いいたします。

○議長

これから質疑に入りますが、この総括質疑におきましては、ただいま説明のありました令
和3年度予算の全般的な事項について、基本的には款、項、目までとして、節以下について
は明日からの予算特別委員会で質疑を行いたいと思いますので、ご協力のほどお願いいたし
ます。

それでは、目までに限りましてこれより質疑を許します。

(「質疑なし」という声あり)

○議長

これで質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第40号から議案第50号までの令和3年度柳津町歳入歳出予算については、議員10名で構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長

全会一致、賛成多数と認めます。

よって、議案第40号から議案第50号、令和3年度柳津町歳入歳出予算については、予算特別委員会に付託して審査することに決定いたしました。

予算特別委員会の正副委員長の互選であります。議長において指名することにしたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長

賛成多数と認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

それでは、指名いたします。

予算特別委員会委員長に総務文教常任委員長の田崎信二君、副委員長に産業厚生常任委員長の伊藤 純君を指名いたします。

なお、本予算審査に当たり、町長、副町長、教育長、課長等及び班長の出席を求めます。

◇ ◇ ◇

◎休会の議決

○議長

お諮りいたします。

本日、これより3月19日午前10時までを予算審査のため休会としたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長

賛成多数と認めます。

よって、本日、これより3月19日午前10時までを休会とすることに決定しました。



◎散会の議決

○議長

お諮りいたします。

本日はこれをもって散会いたしたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長

賛成多数と認めます。

よって、本日はこれをもって散会いたします。

なお、明日からの予算特別委員会は本会議場において午前9時から行います。

長時間にわたり大変お疲れさまでございました。(午後0時01分)